

●福重の名所旧跡



①郡岳(重井田町)



②裏見の滝(重井田町)



③ジャクナゲ公園(立福寺町)



④大神宮(今富町)



⑤キリシタン墓碑(今富町)



⑥松尾神社(草場町)



⑦妙宣寺(福重町)



寿古踊



沖田踊



立福寺龍踊り



今富浮立

福重の伝統芸能



⑧仏頭(弥勒寺町)



⑨線刻不動明王像(弥勒寺町)



⑩龍福寺跡(立福寺町)



⑪今富城跡(皆同町)



⑫好武城跡(寿古町)



福重小学校の紹介

福重小学校は、1872(明治5)年に開校しました。当時は「福重村」でしたが、大村市内の公立小学校としては最古の歴史があります。その後、明治時代に郡川の洪水による学校流失、先の大戦時には学校敷地へ福重飛行場が建設されるなど、そのたびに移転を繰り返してきました。

校歌の歌詞にもある郡岳は地域に豊富な恵みをもたらしています。学校の周囲は、農業地帯を反映して自然豊かで勉強しやすい環境です。また、古くは縄文・弥生時代の遺跡・遺物を始め、古墳や石仏類も多い歴史ある地域でもあります。

そのような中で、学校の教育目標として

「素直に表現する子」、「豊かにかかわりあう子」、「最後までやりぬく子」を基本に掲げています。そして、「学力の定着・向上」、「豊かな心の育成」、「主体的な活動の充実」などの取り組みを進めつつ、さらに「地域ぐるみのあいさつ」運動なども活発におこなわれています。

また、教室での授業だけでなく、地域と連携した活動で各種の行事やスポーツなども活発です。それらの反映もあって男子バレーボールクラブの全国優勝を始め、相撲の全国大会出場など輝かしい成果もあります。全校児童約300人は、全員仲良しで互いに協力し、助け合う良き伝統の残る小学校でもあります。

